

研究課題名：保険診療パネル検査で検出された遺伝子再編成の検討

1. 研究の対象

2019年9月～2028年3月に当院においてがん遺伝子パネル検査を受診された患者さん

2. 研究目的・方法

がん遺伝子パネル検査は高額な検査ですが、癌の遺伝子変異として染色体の切断と融合を伴う遺伝子再編成についても検出されます。しかしながら、これらの遺伝子再編成の多くはがんにおける医学生物学的意義の検証がされてきておりませんでした。本研究では、まず得られた遺伝子再編成について、検査に用いた検体と同じ検体で分子生物学的な確認実験を実施し、得られた知見の正確な意義を確認します。さらにがんを引き起こすことに貢献しうるドライバー変異の可能性のある遺伝子再編成については試験管内で機能解析を実施し、その意義を確認します。遺伝子の解析はすでに結果が得られている遺伝子再編成についてのみ検討し、それ以上の遺伝子検査にあたる分析は実施しません。

3. 研究に用いる試料・情報の種類

試料：病理組織検体から得られるゲノムDNA（すでに保険診療で解析済み）

4. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。
ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

宮城県立がんセンター治験・臨床研究管理室 倫理審査委員会担当
〒981-1293 宮城県名取市愛島塩手字野田山47の1
TEL 022-384-3151（代表）（内線974）

研究責任者：

発がん制御研究部・部長 安田 純

連絡先：

〒981-1293

名取市愛島塩手字野田山 47 の 1

022-384-3151 (内線 910)

電子メール：jun-yasuda@miyagi-pho.jp, jyasuda@megabank.tohoku.ac.jp